



学校だより 第10号

令和元年9月20日
新宿区立新宿西戸山中学校
校長 佐藤 浩
副校長 多久 知明



区教育委員会リーフレット

■本校の取組は
本校では、今年度すでに二回開催し、今年度の活動について話し合っています。主な取組として、保護者対象の子育て支援の講演会、進路指導サポートとして三年生対象の面接練習の支援、学校評価のサポート等を行う計画です。

■地域協働学校運営協議会では
子供たちの学びを豊かなものにしていくために、学校運営や学校評価、学校支援活動等について協議します。会議は月一回程度開催し、ざっくばらんに、学校の課題や改善に向けた具体的な取組等について議論や情報交換を行っています。委員には、学識経験者、PTA、町会、地区青少年育成委員会、民生児童委員、スクール・コーディネーターなど、子供たちの育成に関わっている方々の中から、校長の推薦をもとに委嘱しています。

■地域協働学校とは
学校、家庭、地域が一緒になって子供たちの豊かな学びの環境を創っていく仕組みです。新宿区立学校では、全校が学校運営について協議し学校を支援する組織として、その地域の住民・保護者・教職員等の委員で構成する「地域協働学校運営協議会」を設置しています。学校の運営に地域住民・保護者等が参画することで、地域に信頼され、地域に支えられる開かれた学校づくりを進めています。

「地域協働学校」として、
地域とともにある学校づくりを
進めていきます。

校長 佐藤 浩

新宿西戸山中学校の「地域協働学校運営協議会」の委員を紹介します

<代表>

A

<副代表>

B

<委員>

C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N

生徒会役員選挙 立候補者13名が堂々と演説しました

9月6日（金）、生徒会役員選挙が行われました。今年度は、1、2年生から13名の生徒が立候補しました。

立会演説会では、どの立候補者も堂々と、学校の現状を踏まえた建設的な意見を述べていました。その姿はとても頼もしく、誇らしく感じました。応援演説の生徒も、立候補者の人柄をしっかりとらえるとともに、これまでの委員会活動等の実績も踏まえながら、心のこもった温かい応援をしてくれました。アリーナ全体の雰囲気も整然としており、個々の生徒の意識の高さを感じました。新生徒会役員のこれからの活躍がとても楽しみです。3年生の生徒会役員も安心してバトンタッチができるものと思います。

立候補者受付・選挙公報作成・リハーサル・会場設営・会場への生徒入場・投票・開票・結果発表など、立会演説会に係る仕事はすべて選挙管理委員会が行いました。滞りなく整然とし演説会を行えた背景には、選挙管理委員会の地道な活動があったからです。しっかりした運営ができたことは、大変素晴らしいことです。こうした多くの生徒に支えられて本校はあるのだと改めて感じました。

今回の役員選挙を通して、全校生徒がそれぞれの立場で「参画」することの意義を深く学んでくれたことと思います。当選した新生徒会役員には、公約の実行を通して、行動力や実践力を一層身に付けてくれることを期待しています。



◆役員選挙 当選者

会長	A	
副会長	B	C
総務 (各種委員長)	【生活】 D 【図書】 F 【放送】 H	【美化】 E 【保健給食】 G
庶務	I	J

道徳授業地区公開講座への御出席、ありがとうございました

9月7日（土）2・3校時に、令和元年度の道徳授業地区公開講座を実施しました。

本講座は、保護者や地域の方々に、道徳授業を御参観いただくとともに、道徳授業の在り方をはじめ学校・家庭・地域社会の連携の在り方等について協議し、相互理解を深めることを目的としています。

2校時は、各教室において、「考え、議論する」道徳の授業を参観していただきました。どの教室でも少人数で生徒同士が議論し、考えを広げ深める授業を行いました。

3校時は、ランチルームで、これからの道徳の授業について解説するDVD『「道徳」ってなんだろう?』を視聴し、先生方と保護者・地域の方々との意見交換を行いました。

保護者や地域の方々から忌憚のない御意見をいただくとともに、今後のよりよい道徳授業の在り方について協議することができました。保護者、地域の皆様方の御出席、御協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

